

令和6年度 子ども大学あげお・いな・おけがわ

1. 実施体制

子ども大学あげお・いな・おけがわ	学長	都築 稔（日本薬科大学）
	副学長	小池 茂子（聖学院大学）
子ども大学あげお・いな・おけがわ実行委員会	実行委員長	氏家 理恵（聖学院大学）
	実行委員 （関係団体）	上尾市教育委員会、桶川市教育委員会、伊奈町教育委員会、聖学院大学、日本薬科大学
	問合せ先	上尾市生涯学習課（事務局）

2. 事業内容

開催回数	5回	開催期間	令和6年6月15日～令和6年8月24日			
参加者数	45名	内訳	小学5年生	28名		
			小学6年生	17名		

3. 実施内容

1 日目	開催日時	6月15日（土） 9：20～11：45	 <p>こんな大きな楽器を見るのは初めて！</p>
	会場	聖学院大学 チャペル	
	講義名	パイプオルガンのしくみを知ろう！	
は て な 学	講師	相川 徳孝 先生（聖学院大学）	
	開催日時	7月6日（土） 9：30～11：40	 <p>展示コーナーで勉強しよう！</p>
	会場	上尾市自然学習館 多目的室、展示コーナー	
講義名	摘田～田植えをしない米作りを学ぶ～		
ふ る さ と 学	講師	上尾市教育委員会生涯学習課 文化・文化財保護担当	

3. 実施内容

3 日目	開催日時	7月27日（土）	
		10:00～11:45	
は て な 学	会場	聖学院大学 1203教室	<p>ハンドベルの演奏を体験してみよう！</p>
	講義名	キリスト教が育んだ西洋音楽について知ろう！	
	講師	氏家 理恵 先生（聖学院大学）	
4 日目	開催日時	8月10日（土）	
		9:00～12:00	
は て な 学	会場	日本薬科大学 研究実習棟 3階実験室	<p>ヤマトシロアリの動きに注目してみよう</p>
	講義名	ヤマトシロアリは木を食べてなぜ消化できる	
	講師	福嶋 仁一 先生（日本薬科大学）	

3. 実施内容

5 日目	開催日時	8月24日（土）		
		9：00～12：00		
は て な 学	会場	日本薬科大学 研究実習棟 3階実験室		
	講義名	照らせ！アニサキスライト ～身近に潜む寄生虫を探そう～		
	講師	篠田 典子 先生（日本薬科大学）		
				アニサキスが見えるかな？

4. 参加者の声

<p>参加した子供の声 (感想)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・パイプオルガンの仕組み、表現の仕方、音、パーツの形、パーツの名前などがわかった。パイプオルガンの仕組みを知れて、他の楽器の仕組みを知りたいと思った ・パイプオルガンは色々な種類があって、人数によって演奏に違いがあることがわかった。歴史が好きで宗教の歴史に興味があったので音楽のことも学べてよかった ・講義テーマにびっくりした。話を聞いて、今の田植えとつながった。実際、田植えを体験してみたい。道具体験も楽しかった。 ・田植えや稲刈りのことは知らなかったが、知らない昔の道具を触ったり見たりできて楽しかった ・農業は、座って種を植えるイメージがあった。立ち上がって種を投げるように植える姿をみて驚いた ・キリスト教の教会が西洋音楽の発展に予想以上に関係していた。本物のハンドベルを見ることができてよかった。ハンドベルの演奏が楽しかった ・ハンドベルがなぜ生まれたのかということを知れた。楽譜が出来たのは、9世紀～10世紀頃ということを知れた ・ハンドベルに興味が出た。学校にも置いてあるので使ってみたい。外国の鐘も鳴らしてみたいなと思った ・ヤマトシロアリが油性ボールペンで描いた円の上を歩いていてびっくりした。水性ボールペンやジェットストリームの上は歩いていなかった。顕微鏡の実験があまり上手く出来なかったので、またいつかやりたい ・将来、医者になりたいので、細菌など見られていい機会だった。今度はDNAを取り出したい ・小さなシロアリの中に、たくさんの生物がいた。子ども大学に参加しなかったら絶対に見られなかった ・魚の内臓を普段見ることがないので面白かった。アニサキスの名前だけでなく、どういう生物なのか、対処法などを知ることができた ・アニサキスは海の魚にしかいないと思っていたけれど、魚以外にもいてびっくりした ・寄生虫の言葉は聞いたことがあったけれど、アニサキスのことは初めて知った。サバの内臓に7匹いてびっくりした ・アニサキスを探すのが楽しかった。内臓は気持ち悪かった。日本が安全だと聞いて安心した
<p>保護者の声 (感想)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・普段の生活では学べないような内容で、大学を使い学ばせていただくことは、子どもにとって本当に特別な経験だった。スタッフの方も優しくて、丁寧に安心して参加することができた ・子どもは4日目の内容が特に興味深かったようで、小学校にはない高性能の顕微鏡を1人1台使えたと嬉しそうだった。子ども大学ならではの内容や設備と先生方やサポートして下さった学生さんたちとの関わりも貴重な経験だった ・5回全て興味を引く講義だったので応募。希望して受講しているだけあって受講態度が真剣で、このような場に身を置く体験ができてよかった。講義内容も（特に薬科大での2講義）想像を超える深い体験をさせてもらった ・虫が嫌いな子であったため、4～5回目の講義に拒否反応を示していたが、いざ受けてみると先生方のわかりやすく面白い講義のお陰で頑張れたようだった。外も猛暑であるため、家でゲームやスマホしかやっていない生活であったため、貴重な時間だった ・毎回楽しいテーマで講義してくださり、ありがとうございました。小学校ではなかなか体験出来ないパイプオルガンやアニサキスライトなど面白いテーマばかりで楽しかった様子 ・入学前はパイプオルガンとアニサキスに興味があるようだったが、始まる前と摘田の授業が楽しかったようだった。全体を通して座学よりも身体を動かす練習を楽しんでいた。親も大変有意義な時間となった。日薬、福島先生、篠田先生の講義を楽しみ拝聴した。また聞きたい ・日常生活の中で見聞きする文化や生物がテーマだったので子どもも興味を持つことができた。学習したことを家でクイズにして教えてくれた。立派なパイプオルガンや顕微鏡など大学ならではの本格的なものに触れる機会に恵まれたことも良かった。様々な分野に触れられて視野が広がったと思う ・「参加型」の時間が楽しかった様子。前回にはなかった文化的な内容も興味深く聞けたようだった。2年間参加させていただきありがとうございました。最終日は「大学とは、考え方は」など本当の学生さんたちと一緒に体験できて楽しそうだった ・摘田を学んだお陰で学習の視野が広がった。摘田以外の映像を見たり、天文台へ行ったり天文科学教室に参加したりできた。薬科大学での実験が楽しかった様子 ・普段なら体験できない様なこと(縄を作るなど)を体験することができ、とても良かった。子どもにとってははさることながら、私達大人にとってもとても勉強になり、良い体験をさせて頂きました。本当にありがとうございました。その後息子は家で縄で色々なものを作っています。